

1. 具体的な事業状況について

(1) 航空券・タクシー乗車券の販売促進について

航空券事業の収入実績は、販売高目標180,000千円に対し、186,583千円(達成率103.6%)、事業収入では目標額11,000千円に対し、11,440千円(達成率104%)となり、販売高、事業収入とも目標額を達成する事が出来ました。会員団体をはじめ、労働組合、行政等の出張航空券の受注が順調に推移しました。

しかしながら、台頭するインターネットを利用した航空券直販、割引運賃の多様化と低料金化による手数料収入減少など、今後も厳しい見通しが予想されるため、更なる営業努力とお客様目線のきめ細やかなサービスが必要だと考えます。

タクシー乗車券事業につきましては、販売高では目標額60,000千円に対し、46,214千円(達成率77.0%)、事業収入では目標額の4,000千円に対し、2,949千円(達成率73.7%)の実績に終わりました。契約会員団体の中でも利用額の多かった数社の製薬会社の規制による自粛・利用減少が大きく影響しました。

(2) 大会・会議・懇親会(忘年会・新年会)の利用促進について

① 大会、会議、懇親会販売について

今年度も日常的には各会員の大会や会議、研修会をはじめ、懇親会、各種旅行等、利用促進に努めました。販売高目標額110,000千円に対し、135,573千円(達成率123.2%)、事業収入では、目標額13,000千円に対し15,067千円(達成率115.9%)となり、販売高、事業収入とも航空券事業同様に目標を達成する事が出来ました。九州規模の大会、関係団体の研修旅行等の受注が順調に推移し、また、年間を通じ「会議・懇親会予約は旅行会へ」という周知がうまく出来たと考えます。

今後も引き続き旅行会の主たる事業として会員団体への更なる積極的な利用促進に繋がるよう、営業展開を行ってまいります。

② 勤労者旅行会 忘・新年会キャンペーンの取り組みについて

2017年度における取扱人員は、取扱人員目標3,000名に対し3,242名の実績(達成率108%)、販売高では目標20,000千円に対し21,105千円の実績(達成率105.5%)となり、販売高、取扱人員とも目標を達成する事が出来ました。今後も引き続き、主要な取り組みとして魅力あるプラン作りを行い、利用促進に努めたいと考えます。

【表-3】 忘・新年会キャンペーン取扱推移(懇親会・宿泊 単位:千円)

年度	取扱人員目標(人)	販売高目標	取扱人員実績(人)	販売高実績
2012年度	2,400	17,000	2,569	16,098
2013年度	2,600	17,000	2,717	20,758
2014年度	2,800	20,000	2,606	18,920
2015年度	2,800	20,000	3,401	22,174
2016年度	3,000	25,000	3,065	19,861
2017年度	3,000	20,000	3,242	21,105